

# 地域のお宝発見 ～十文字地域のつどいの場～

## 町民登山

町民登山は、十文字・三重公民館協賛で毎年開催されており、現在は十文字全町に呼びかけて行われています。

募集人数は20名程度で、「コマクサ」などの高山植物が豊富な駒ヶ岳を中心に、初心者でも安心して登ることが出来るコース設定がされており、登山終了後は、温泉に入り、昼食を食べながら休息を取る事で、リフレッシュ



にもつながっています。

「今日の山もよかったけど、今度は他の山にも登ってみたい。」「今回も楽しかった。また参加したい。」などの声が聞かれ、毎年楽しみにしている人も多いようです。

小学3年生から参加する事が出来るので、ご家族連れで参加してみたいかでしょうか。

## 十文字川柳会

川柳は、17字音をもって自由な発想で世相、人間の喜怒哀楽を描写する文芸です。

十文字川柳会は昭和52年に発足し、現在の会員は18名。月に1回行われる例会を通じて研鑽を重ねながら、作品を、新聞紙面、かまくらFM、作品展示などを通じて外部へ発表しています。

会員からは「新聞見たよ」「ラジオ聞いたよ」



“すごく良かった”など、周りから寄せられる感想や励ましの声が、次の作品づくりの活力になる」「例会で他の会員の作品に刺激を受けたり、お互いに生活情報などを教え合うのがとても楽しいので、毎回出席したい」などの声が聞かれました。

みなさんも十文字川柳会の柳友となられ、人生を大いにENJOYしましょう！

【「つどいの場」に関する情報やお問い合わせ、参加を希望される方はこちらまで】

◎まめ☆だすか ささえあいネット十文字（事務局）

横手市社会福祉協議会 十文字福祉センター

☎42-5858

◎横手市まちづくり推進部 十文字市民サービス課

☎42-5114



## みんなで支えあえる地域をめざして

地域での支えあいをテーマとして十文字協議体「まめ☆だすか～ささえあいネット十文字」では、今年度、“地域と学校が協力して行う交流活動”について、学校関係者を交えて意見交換を行ってきました。

十文字小学校と十文字中学校は今年度、横手市が推進するコミュニティ・スクールのモデル校に指定されており、学校運営に地域の声を積極的に取り入れ、地域とともにある学校をめざして頑張っています。

今回は、十文字小学校、十文字中学校の地域との交流活動についてご紹介します（2、3ページに掲載）。

ささえあいネット十文字

# まめ☆だすか通信



第2号

令和4年  
3月発行

ささえあいネット十文字では、地域での支えあいや介護予防につながる「つどいの場」の情報収集、情報発信を進めています。4ページに「十文字地域のつどいの場」の情報を掲載していますのでご覧ください。そのほか、皆さんの知っている「つどいの場」の情報がありましたら、ささえあいネット十文字事務局へお教えてください。

# 地域と学校の交流

～頑張る地域のわらしっこ～

## 十文字小学校

～一年を通じての取り組み～



### ◆道の駅 花苗植え作業（6月）

「道の駅十文字」で、花の苗植えを行いました。暑い中でしたが、学校から徒歩で往復しました。

道の駅の駐車場の周りをぐるりと囲む花壇はかなりの広さがあります。5,6年生合わせて186名と、保護者ボランティア9名、地域ボランティア5名で作業を行いました。

校舎が町の中心部から離れているため、それまではなかなか出かけていくことはできなかったのですが、人がたくさん行き来する場所を訪れて、子ども達は日中の町の様子を感じることが出来たようです。

また、地域の一員として、環境美化の活動に取り組めたことにも満足感を味わっていました。



### ◆ぶどう畑見学（9月）

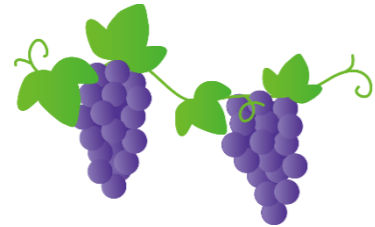


2年生が生活科の学習で、三重地区の高橋信雄さんのぶどう畑を2回にわたって訪問し、ぶどう作りについて学びました。1回目の見学では、まだ小さい房でしたが、2回目の訪問ではすっかり粒が大きくなっていました。

高橋さんからは、品種によって育て方や必要な作業が違うことと、その理由を教えてもらい、子どもたちはたくさんのお話を学ぶことができました。

また、収穫の作業体験をすることで、作業の大変さについても実感しました。

試食もさせていただき、十文字の「おいしい」を実感できる時間になりました。



## 十文字中学校

～地元の先輩と語る会～



10月22日、学校運営協議会の推薦を受けた7名の地元活性化のために取り組んでいる方々から、お話を伺う「地元の先輩と語る会」が行われました。

地元で充実した生活を送っている方々と接することで、「自分の可能性」「今後の成長」「夢の実現」のために必要な情報を収集する事や、自己の将来設計を再検討し、夢の実現に向けて意欲的に取り組む態度を育てる事などを目的としています。

今回は1年生98名が6講座の中から2講座を選び受講しました。

### ☆授業風景☆



### 『地元の先輩と語る会』講座一覧

No.	所属・講師名 「タイトル」と内容
1	横手若者会議メンバー 伊藤 綾美 先生 「興味や関心、好きな気持ちを大切に持ち続けよう」 「仕事」も「ライフワーク」も続けていく生き方について
2	十文字子ども教室教育活動推進委員 石橋 研一 先生 「教職を通して子供たちから学んだこと」 好きなこと・やりたいこと・エネルギーは移り変わるが無くならない
3	ビルドワークス経営者 佐藤 健 先生 「迷うならやってみよう！時は今しかないのだから」 生きることの可能性、夢を追いかけた人生について
4	十文字地域民生委員 小国 康雄 先生 「民生委員・児童委員活動について」 十文字町の民生委員・児童委員活動について
5	JAふるさと理事 佐藤 孝弘 先生 「個人から法人へ」 メガファームの生い立ちとこれからについて、農業のこれからについて
6	十文字和紙づくり 佐々木 清男 先生・泉川 祐子 先生 「和紙作りの伝統とその魅力について」 十文字和紙作りの工程、伝統を引き継ぐための取り組みと地域の協力、十文字和紙との出会い、これからやっていきたいこと

### ○生徒の感想



- ・自分の夢や目標を持って取り組むことがいかに大切な事が分かった。
- ・将来に向けて計画を立てる事が重要だと感じた。
- ・自分の得意な事をどんどん伸ばしていこうと思った。
- ・見方を変えて物事に取り組むことは大事な事だと感じた。
- ・自分も地域や社会のために役立ちたいと思った。いろいろな人との出会いや関わりを大切にしていきたい。
- ・十文字の伝統や和紙作りについて知ることができ、自分もこの地域の伝統を継いでいく意識が強くなった。



～地域を知り、地域に愛着を持つ心が、十文字町を支える力になります～